



# クラブ 会報

## CLUB BULLETIN (WEEKLY)

### 鶴岡ロータリークラブ

### TSURUOKA ROTARY CLUB

### D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 ~ 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	徳	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		昇

---

No., **1100** 1981. 3. 24 (火) (晴) No.,38

---

### ヒシター紹介

今野義介君	製材	} 温海R.C
藤谷隆君	漁網小売	
今野裕君	内科医	} 鶴岡西R.C
桜井清君	歯科医	
八幡慶治君	建築	

### ◆ ゲスト紹介

ジェームス 君 交換学生  
梅木江理さん 交換学生

# TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

## 会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

漸く春の息吹きを感じるようになり、桜前線の便りも聞かれるような季節となりました。

- ◎去る3月17日、ロータリー情報委員会主催のファイアー・サイド・ミーティングを開催致しました。スライドをまじえて2時間30分の勉強会で行いました。今後も情報活動の継続性を確保し、新会員の教育と同化の推進に役立つものと思われまますので、今後共よろしくお願い致します。
- ◎会員の中村真君が4月1日付をもちまして酒田支店長にご栄転になります。僅か1年5ヶ月程で短いようでしたが、会計、S.A.Aと活躍いただきました。酒田に行かれても、ロータリーに入会して奉仕されることと思ひます。本当に有難うございました。
- ◎鶴岡北高校生梅木江理さんが、昨年3月29日交換学生としてオーストラリアに派遣されて、この度帰国されました。後程挨拶があると思ひます。
- ◎米山奨学生エテバリ君が19日12時34分、いなほ4号で帰国されました。会員の皆様によろしく申し伝えて下さいとの事でした。
- ◎4月4日、ホテル第一イン鶴岡落成祝賀会の案内が会長・幹事に参っております。

## 幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

会報到着一台中港区R.C  
福島南R.C一創立10周年記念式典の案内  
4月19日  
奥羽千種会 特別研修会の御案内  
4月11日 於 東根温泉

### ◆ スマイルボックス

板垣広志君一ご息、明治大学法学部入学  
上野三郎君一ご息、慶応大学文学部入学

### ◆ 中村真君退会挨拶

この度、社の命により酒田に転勤する事になりました。アッと云う間の1年半でしたが、その間皆様からのお引立をいただき厚くお礼申し上げます。着任

早々幸いに当クラブに入会させていただきましたが、県内でありながら、風土・習慣等も違いがあり、又地理も不案内でしたので会合の場を探しあぐねたような失敗もありました。しかし友情に支えられ無事業務も遂行出来ました事感謝致します。

新境地酒田でクラブに入会出来ると思いますのでマーク等で皆様ともお会いする機会もあると存じます。後任者は幸い当地出身者です。私同様よろしくお引立下さるようお願いして退会の挨拶といたします。

## ◆ 会員スピーチ

### 縫製業から見た繊維産業

鶴岡アパレル㈱ 石塚敏彦 君

我が社の名称が、鶴岡アパレル㈱ということから、時々アパレルということは、どういう意味かと聞かれることがあります。そこで本日は、15分間のスピーチとして、アパレルの意味を紹介し、縫製業を営む者の一員としての私の問題点を披露して皆様方の良きアドバイスを頂きたいと思います。

アパレルということは、直訳すると“衣服”という意味です。最近このアパレルという言葉が我々の繊維産業界では、盛んに使われるようになってきました。繊維産業を分析すると原料生産までの牧畜(羊)、養蚕(かいこ)、栽培(麻)、化学工業(合繊、化繊の原料)は別として、大別すれば、次の7つに工程(業界)を分けられます。即ち、原糸メーカー。紡績。撚糸。織布(編成)。染色、縫製。販売等であります。

ところが、ここ10数年来、既製服の活用が盛んになるにつれ、従来の繊維産業を分離するが如く、上記の7つの業界の中で、衣服そのものの色。デザイン。フィーリング。スタイル。等の流行と、それにマッチした製作を特別に企画し、製品にして販売する力(業種)が大きく台頭して参りました。

この業種の会社は、繊維業界に既存する従来の織布、染色、縫製等の工場を利用し、自社で企画した製品をこれらの工場に発注して、予め取り決めた日時に納入させる。そして時期を見て、自らブランドを名付け、自ら販売価格を取り決め、自社の販売戦略に乗せて売り出す業種を、アパレル産業と称しています。

我が社は、このアパレルを社名にしている関係上、恰もこのアパレル業種を実施しているかの如き印象を与える場合が多いようですが、実は従来からの縫製業そのものであり、我が社は、アパレル業者から縫製作業を下請している会社であります。

我々の問題は、この工賃(又は販売価格)を誰が決めるかということにあり、同じ繊維業界の中でも時代と、需要、供給の変化で常にその決定権が同じ業種

に、或は会社に決まっているものではありません。

収支のバランスを考える時、工賃を自ら決められない弱い立場の企業は、人件費の上昇には何とか対応させても、最近の如く、客先の能力に関係なく、数、%（電気）、倍近い（油）値上がり、又、又国鉄、郵便の如く我々中小企業では到底考えられもしない値上げがどんどん実施されている今日、これらの値上りを、まともに受けねばならない中小企業の今後の収支を如何にバランスとるかということが非常に大きな問題であります。

費用増大に対し、自らの収入をコントロールできない中小企業の対応策につき、何か良い知恵がございましたらご伝授賜りたいことをお願いし、本日のスピーチとさせていただきます。

## 出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	秋野君、黒谷君、諸橋君、中江君、中野君、齋藤(利)君、笹原君、渡会君、佐藤(忠)君、佐藤(友)君、鈴木(弥)君、高橋(良)君、高岸君、津田君、富樫君
	出席数	56名		
	出席率	78.87%		
前回の出席	前回出席率	80.28%	メーカーアップ	飯白君、今野君、板垣(広)君、風間君、黒谷君、佐藤(順)君、新穂君、丹下君、山口君 一鶴岡西 R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	92.96%		